# 令和2年度 指定管理業務 実績評価シート

作成年月日 令和3年6月8日

部課名 建設部建築住宅課

施設名	弘前市営住宅等(25団地)
施設の設置目的	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。
所在地	弘前市大字山王7番地1外
指定管理者名	市営住宅等指定管理者 三幸株式会社
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで

#### 1 事業計画の実施状況

施設の設置目的を理解し、協定書、管理業務基準書及び事業計画書に基づいて、概ね計画通りに実施されている。

また利用者が安心して施設を利用できるよう、施設内外の環境美化や維持管理に努めるなど、事業計画に基づいた適正な管理運営を実施している。

#### 2 自主事業の実施状況

自主事業の実施なし。

#### 3 市民サービス向上のための取組状況

安心・安全な住宅施設の維持管理を徹底しているほか、入居者へアンケート調査を実施するなどして要望等を把握するように努めており、迅速な市民サービスの提供に努めている。

#### 4 市民ニーズの把握の実施状況

電話及び来庁時の苦情・要望等の記録、アンケートの調査実施、設備修繕等で訪問した際の要望の記録等、市民ニーズの把握に努めている。

#### 5 施設の利用状況(利用者数、稼働率など)

入居率は87.5%となっており、令和元年度88.4%を若干下回ったが、退去後の空家修繕は計画的かつ迅速に行っており、適正な管理に務めている。

#### 6 指定管理業務の収支状況

住民サービスを低下させることがないように経費削減に努力しながら、計画的な予算執行に努めている。

### 7 実地調査の結果

施設内外の状況や各種書類の作成・保管状況もきちんとしており、施設の維持管理・運営は適正に実施されている。

### 8 成果指標の達成度

令和2年度の収納率は98. 16%となり、目標率97. 50%を超え、さらに令和元年度97. 96%をも上回る収納率であったことから、高く評価できる数値であった。

## 9 評価

### (1) 指定管理者の自己評価

評価区分	評価	評 価 の 説 明	今後の課題と対応
施設の運営	В	・ご用命に対し迅速な対応 ・アンケート調査実施 ・収納率維持	・収納率維持・後任者への引継ぎ
施設の管理	В	・営業時間外の緊急対応 ・汚水桝の点検	・公共施設維持管理点検 ・予防的な処置の継続
経理の状況	В	・収支は経費の削減を行い2,415千円の利益	・修繕費を予算内に抑える
団体の財務状況	В	・新型コロナによる影響は最小限にとどめている。利益減少も、世代交代による人件費増による一時的なもの。	・少数精鋭化。世代交代を契機に諸オペレーションをいかに洗練させられるか。

## (2) 市の指定管理者に対する評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	В	協定書・基準書等の内容に基づき、概 ね適正に実施している。	今後も適正な運営、住宅 使用料等収納率の向上に 努めていただく。
施設の管理	A	入居者へ安心・安全な住環境を提供する ため、維持管理等を徹底しており、苦情・ 要望へも迅速に対応している。	今後も適正な管理、入居 者対応に努めていただく。
経理の状況	А	収支状況、経費の削減、帳簿等の整備・保管については、適正に実施している。	今後も適正な経理、書類 の保管に努めていただく。
団体の財務状況	В	安定した経理的基盤を有している。	今後も安定した財務状況 を維持していただく。

# 【評価の視点】

評価区分	評 価 の 視 点
施設の運営	法令等の遵守、使用許可、市の指定事業、付随業務、自主事業、公平性、職員配置・研修、開館時間・休館日、職員の接遇、利用者ニーズの把握・反映、事業計画の実施状況、業務報告など
施設の管理	利用者の安全対策、施設・設備の維持管理、個人情報の管理、文書等の管理、備品等の管理、緊急時対策、災害対策など
経理の状況	帳票等の整備、経理の区分、収支状況、経費の削減、帳簿等の保管状況など ど
団体の財務状況	安定的な施設の管理が可能な経理的基盤を有しているか

# 【評価の基準】

А	協定書・基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できるもの (適正な管理運営に加えて、更なる取組みや成果があると評価できるもの)
В	協定書・基準書等の内容を概ね適正に実施していると判断できるもの (軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの)
С	協定書等の内容に対して改善点はあったが、適切な改善策が講じられているもの
D	協定書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていないもの があるもの

# ※「団体の財務状況」の評価基準口

В	問題がない
С	今後に注意を要する
D	早急な改善を要する